



12月23日 2026年3月ダイヤ改正等についての提案を受ける！その①

12月23日、地本は「2026年3月ダイヤ改正等について」の提案を受けました。

2026年3月ダイヤ改正における千葉支社の主な実施内容

■総武本線 平日の朝時間帯に運転する特急「しおさい」の編成両数変更

列車名	佐倉発	千葉発	東京発	改正前 編成両数	改正後 編成両数
しおさい4号	6:52	7:07	7:43	E257系5両 306名	E259系6両 290名
しおさい6号	7:04	7:20	7:59	E259系6両 290名	E257系5両 306名

■武蔵野線 土休日の朝時間帯に西船橋方面から東京・海浜幕張方面への混雑緩和

【西船橋駅場面の現改時刻表】※赤枠内…主な変更箇所

時	発車時刻・行先等										
	改正前	0 南船橋	4 東京	12 南船橋	17 海浜幕張	30 東京	35 海浜幕張	●38 東京	46 新習志野	53 東京	
7	改正後	0 南船橋	4 東京	14 海浜幕張	21 東京	31 東京	36 海浜幕張		45 東京	●50 海浜幕張	53 東京
9	改正前		8 東京	17 海浜幕張	24 南船橋	30 東京	43 海浜幕張	50 東京			
	改正後	●2 海浜幕張	8 東京	17 海浜幕張	24 南船橋	30 東京	43 東京	50 海浜幕張			

《発車時刻欄の凡例》 橙字…8両（武蔵野線車両） 黒字…10両（京葉線車両） ●…始発

■京葉線 海浜幕張発・新習志野行の一部回送化 平日・休日4本づつの計8本

⇒車内貫通の担当は車掌が実施することで検討している。

■中央・総武緩行線 東京地下鉄東西線直通電車の運転本数を見直し

⇒西船橋ー津田沼間の朝・夕時間帯の最後の1往復をそれぞれ減。

中野ー三鷹間の平日・休日の11時～15時の毎時台で2本減。

■中央・総武緩行線 表定時分の見直し 千葉ー三鷹間で概ね1分程度増える。

等であり、これにあわせて各乗務ユニットの乗務行路を見直す他、諸施策を実施することとする。

1. 実施内容

(1) 乗務線区の見直し

実施箇所 津田沼統括センター ⇒快速行路を千葉統括センター乗務ユニットへ移管

(2) 労働時間の見直し

① 入出区時間の見直し

実施箇所 津田沼統括センター ⇒中野乗務構内・習志野構内での入出区時間の見直しや、習志野構内での出区点検において点検のみと出区据付けのみが新設される。

② 新規乗継箇所の追加

実施箇所 船橋統括センター ⇒イベント等の臨時行路において、南浦和駅を新たな乗り継ぎ箇所として新設。

(3) 乗務割交番の新規作成

実施箇所 木更津統括センター ⇒EC交番とEC・DC込み運用交番



12月23日 2026年3月ダイヤ改正等についての提案を受ける！その②

2. 要員体制

		現行				改正			
変形等	交代	乗務員		計	変形等	交代	乗務員		計
		日勤	泊				日勤	泊	
津田沼 統括センター	管理	11	7	18	11	7			18
	一般	13	13	51	42	119	13	13	48 42 116
千葉 統括センター	管理	14	5	19	14	5			19
	一般	16	22	33	55	126	16	22	35 56 129
茂原 統括センター	管理	14	10	24	14	10			24
	一般	13	17	35	49	114	13	17	32 49 111
木更津 統括センター	管理	13	6	19	13	6			19
	一般	8	11	18	20	57	8	11	17 20 56
成田 統括センター	管理	25	10	35	25	10			35
	一般	16	15	50	51	132	16	15	41 53 125

※業務の繁閑等に応じて1日当たりの出面数(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する

※上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある

3. 諸元(速報値)

ダイヤ改正規模(速報値) ▲137.2キロ

4. 実施日

2026年3月14日(土)

5. その他

必要な教育・訓練は実施する。

《その他確認した特徴点》

- ・中央・総武緩行線千葉駅での整列乗車を取りやめる。
- ・木更津統括センターでのEC・DCの込み運用交番については、ほぼECとDCの免許を持っていることから実施する。また、現在3ヶ月でECとDC交番を行き来しているが、戻る際の訓練を実施せずに済むことや、一部社員からECとDCでは速度感が違い、期間が開くと不安になるとの声があった。
- ・海浜幕張発・新習志野行きの一部回送化によって、拘束時間が減少する。回送の車内貫通は車掌が担当し、東京方から蘇我方に点検する考え方である。
- ・求名駅は棒線化となる。東金駅は2番線側に新たな改札口が新設となり、内房線の巣根駅のような改札をイメージ。定期列車は上りが2番線、下りが1番線で固定化する。
- ・ダイヤ改正に伴い、新港信号場待避線は使用停止となる。

「安全・健康・ゆとり」ある職場環境をつくり出すため
全組合員と議論を積み重ね、
組合員の声を基に、地本は今後団体交渉を行います！